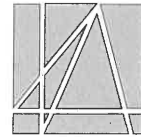


清流



No. 45

●発行 社会福祉法人 かなな会
〒375-0014 群馬県藤岡市下栗須887-1
TEL 0274-24-5885 FAX 0274-24-6855
E-mail kannakai-98@triton.ocn.ne.jp

「すずかけ開所しました」

かなな会総合施設長 島野健太郎

令和4年4月1日より、障害福祉サービス事業所「すずかけ」が開所しました。事業体系としては、通所型の生活介護サービスで、定員20名です。

すでにある生活介護事業所が定員に達しており、今後も生活介護への需要が多く聞かれていますことから、平成29年よりこの構想は始まりました。平成30年5月に宮本様より、現在の土地を購入しました。藤岡特別支援学校、藤岡東中学校も近くにあり、職場体験、実習、進路先等、様々な交流が図れる最適な場所だと思えました。

申請して認可に至るまでには、時間がかかりましたが、藤岡市をはじめ、沢山の方々の後押しのおかげであって、令和3年3月3日、内示をいただきました。

建物に関しては、設計の段階で試行錯誤を重ねてきました。今回の建物は敷地内に自家発電装置を設置し、災害時一定時間、電気や水を供給できるようになっています。

います。近隣の皆様には、ぜひご活用いただきたいと思えます。

令和3年8月2日、地鎮祭を執り行うことができました。資材が高騰していたり、半導体不足などで、材料の調達の大変困難な中、設計、施工業者、機械設備、開発の各業者様が全力を尽くしていただき、工事が順調に進んでいく様子を見るのができました。私たちの要望を細部にわたって取り入れてくださり、工期にも無事に間に合わせていただきました。おかげ様で、3月より内部の具体的な準備を進めることができ、とても感謝しています。開所からまだまだ日が浅く、一人一人をしっかりアセスメントしている最中です。すずかけでの日中活動は、その人が持っている可能性を探し、生かしていることを共通の目標にしています。特に利用される人の中には、独特の感性や、芸術的なセンスを感じさせられる作品がたくさんあります。これ

を世の中に広めていけるよう取り組んでいきます。これからの施設は、色々な所に発信していく事も大切です。また、自閉症スペクトラム障害の方が、安心して利用できるように環境設定をしたり、適切な日中活動を提供する等、その人それぞれにあった支援を組み立てていきたいと思えます。利用人数はまだまだ少ない中ですが、地域に必要とされる事業所。一人一人が輝ける事業所になるよう、法人職員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。今後共宜しくお願い致します。



すずかけ開所記念式典



中庭畑での作物作り



調理実習



創作活動（生け花）



絵画作品

かなの里

令和3年10月～令和4年3月まで

～音楽会10月～ 各作業班で工夫して出し物をしました



ふれあい班



ゆとり班



アート工房R班



のど自慢大会

❖11月・12月 園内研修 講師 坂井聡先生❖

テーマ「初心者でもできるコミュニケーションの配慮」



11月 しののめ信金
藤岡営業部にて
絵画展



11月 東朋会清掃ボランティア



12月 クリスマス会



12月 もちつき



1月お正月 初詣



1月 新年会



2月 節分



コロナワクチン3回目接種
かなの里にて



3月 お楽しみ会
レクをして盛り上がりました



..... かな会 かなの里 令和3年10月～令和4年3月までの主なできごと

- 10月
 - ・個別支援計画見直しのためのケース会議
 - ・評議員会(8日)
 - ・音楽会(26日)
 - ・インフルエンザ予防接種(28日)
- 11月
 - ・しののめ信金営業部にて絵画展(12月まで)
 - ・秋の健康診断(5日)
 - ・高崎市立高崎特別支援学校PTA施設見学(8日)
 - ・研究発表会(11日)ボラ 鈴木さん
 - ・群馬社会福祉専門学校 実習(15日～10日間)
- 12月
 - ・BCPP会議(15日)
 - ・かなの里セミナー第1回(17日)坂井聡氏オンラインにて
 - ・保護者会(20日)
 - ・東朋会清掃ボランティア(30日)
 - ・かなの里セミナー第2回(7日)坂井聡氏オンラインにて
 - ・理事会(13日)
 - ・BCPP会議(14日)
 - ・評議員会(21日)
 - ・クリスマス会(24日)
 - ・餅つき、大掃除(28日)
- 1月
 - ・新年会(27日)
 - ・避難訓練(31日)
- 2月
 - ・消防設備点検(2日)
 - ・節分、豆まき(3日)
 - ・群馬パース大学福祉専門学校(21日～12日間)
 - ・コロナワクチン3回目接種1班(24日)
 - ・BCPP会議(28日)
- 3月
 - ・コロナワクチン3回目接種2班(3日)
 - ・お楽しみ会(11日)
 - ・理事会(15日)
 - ・評議員会(23日)
 - ・すずかけ完成に伴う感謝の集い(24日 業者のみ)
 - ・年度末大掃除(31日)

藤岡市福祉支援センター

〈生活介護事業〉

(生活班・作業班)

長引くコロナ禍のため、もくせい生活班の利用者の方も、日常生活にさまざまな制限を受け、月2回行っていた理学療法や音楽療法も、県の警戒レベルで中止になってしまいう事もありました。また、買い物や外食などを含む外出や人混みを避けての外出に限られてしまったため、少しでも気分転換になるようにとドライブを中心とした外出などで過ごして頂きました。

今後、少しでも充実した時間を過ごさせて頂けるよう、散歩やドライブ、音楽活動や創作活動などの時間を工夫しながら提供していければと思います。(記：生活支援員 笠原史裕)



もくせい

〈就労継続支援B型事業〉

(就労班・作業班)

就労継続支援B型事業は、就労班5名、作業班14名、計20名の利用者さんが所属しています。就労班の皆さんには、毎年恒例の新年度の目標を掲げて頂きました。各々昨年度を振り返り、自分で考えた目標を用紙にしっかりと書きました。「お給料を沢山貰えるようにお掃除の仕事をがんばります」、「作業に集中します」など決意を込めた内容を書き、皆さんの前で発表してくれました。私たち職員も利用者さんの思いや目標が達成出来るよう支援に努めて参ります。(記：職業支援員 山際智子)



もくせい
令和3年10月～令和4年3月の
主なできごと

- 10月 藤岡特別支援学校1名職場実習
- 所内スポーツ大会(29日、もくせい食堂)
- 11月 二葉養護学校1名実習
- 利用者健康診断(5日)
- 藤岡特別支援学校中等部1名職場実習(10日)
- 利用者インフルエンザ予防接種(18日)
- 12月 クレッシェンド見学来所(14日)
- クリスマス会(17日)
- もくせい納会(28日)
- 冬季休暇(12/29～1/4)
- 1月 共愛国際大学実習者オリエンテーション(18日)
- 2月 利用者個別面談、個別支援計画策定(14日)
- 共愛国際大学実習者3名(24日～11日)
- 3月 防災訓練(24日)
- 年度末食事会(31日、もくせい)



マロニエ

サービス管理責任者 飯島 裕

令和3年度は、3月までに施設間移動の方がいた為、20名での活動となりました。またコロナウイルスの恐怖が身近に迫った年でもありました。

コロナ禍ではありましたが時期を見て、少人数でのグループ外出に出かけたりマロニエでは初めての試みとして、ハロウィンイベントを行いました。利用者の方、職員にも協力して頂き、各々オリジナルの仮装を楽しみました。保護者の方におかれましては日々の健康観察に関して大変感謝いたします。施設内でも、毎日の手指消毒、うがい等を行い、換気、ドアノブなどの消毒等も小まめに行っています。



ユートルの見直しであったり、個別スペースの設定に力を入れた年でもありました。今年度も、各利用者の方に沿った対応をしていきたいと思っております。



マロニエ
令和3年10月～令和4年3月の
主なできごと

- 10月 ハロウィンイベント(12日)
- 音楽会(26日)
- インフルエンザ予防接種(28日)
- 11月 健康診断(5日)
- みかん狩り外出(4グループに分かれて)
- 12月 園内研修(17日)
- みかん狩り外出(3グループに分かれて)
- 園内研修(7日)
- クリスマス会(21日)
- 餅つき&大掃除(28日)
- 1月 4名の成人のお祝い(28日)
- 2月 節分 豆まき(3日)
- コロナワクチン集団接種
- 3月 共愛学園実習生1名実習(24日)
- コロナワクチン集団接種(3日)
- マロニエ納会(8日)

ポプラ

コロナ感染予防のため、外出行事ができない日々が続いています。施設内で工夫をして行事を行ってききました。今年度は感染者が少なかった時期に外食を行いました。やはり皆楽しそうに、おいしい食事を楽しんでおられる姿を見ると、地域へ出ての活動の良さを実感します。11月人との接触がほとんどないミカン狩りの際に昼食外食をしました。里山カフェバーニーノガーデンでピザのランチを食べました。他の客もほとんどなく、外のテラス席で食べています。普段小食の人が完食したり、いつもとは違う楽しそうな表情を見ると支援者としてとてもうれしくなります。12月のクリスマス会では高崎のラーメン店「だいららぼう」さんのキッチンカーに来てもらい、ポプラ駐車場で名物の味噌ラーメンを食べました。キッチンカーに興味津々で車のそばにずっといる人、いい匂いがすると近くに来る人など賑やかにおいしいお店のラーメンを堪能しました。コロナウイルスがまだ続きそうですが、安全に、きちんと消毒など感染対策をしたうえで外出できそうな時、行ける場所を探しておこうと思います。みんなが楽しい一日を送れるように。

ポプラ 令和3年10月～令和4年3月の 主なできごと



- 10月 音楽会(26日)
- 11月 インフルエンザ予防接種(28日)
- 11月 クレールづくり(3日)
- 11月 ミカン狩り(3班に分かれて渡辺麻美さん、かななの里へ)(16日)
- 12月 クリスマス会(23日)
- 12月 大掃除、もちつき(28日)
- 1月 近所の神社へ初詣(10日)
- 2月 新年会
- 2月 節分豆まき(3日)
- 3月 マックランチと映画鑑賞(17日)
- 3月 大掃除(31日)

トータス

コロナ禍での支援を経験してトータス

障害者就業生活支援センター トータス

所長 佐藤あゆみ
 新型コロナウイルスの感染が拡大してから、センタ―事業においても、たくさん影響がありました。当センタ―の主となっていた就業支援では、障害者求人数が減少し、企業に対して外部から人が出入りすることも制限されていた時期には、職場見学や職場実習をなかなか進められないこともありました。

コロナ禍の支援では制限や自粛が続く、通常の支援が出来ず、戸惑うことも多くありました。さまざまな変化や気づきもありました。仕事に就いている方々の退職者が例年より減少したことです。仕事が終わらないから転職したい方も例年は少なくない状況ですが、コロナの影響で求人数が少ないこともあり、今仕事を辞めてしまったら次の仕事が見つからないか決まらないう方が多くいたことで、退職者が減少したと思います。また相談の対応方法も来所していたら、直接お話を伺う方法から、感染予防対策としてZoomを活用したオンライン面談を取り入れました。ご自宅とセンタ―を繋いでの面談は、慣れないうちは戸惑うこともありましたが、使い慣れて来ると、メリットがたくさんあることに気が付きました。登録者の方はご自宅で面談しているため、普段なかなかお会いできないご家族にもお話を伺うことができ、来所していただく必要がなくなったため、天候にも左右されず移動時間も省略できることでした。

あることに気が付きました。登録者の方はご自宅で面談しているため、普段なかなかお会いできないご家族にもお話を伺うことができ、来所していただく必要がなくなったため、天候にも左右されず移動時間も省略できることでした。

コロナの終息までには、まだ時間が必要ですが、変化や気づきを大切にしながら支援を継続して行きたいと思っています。

沢山の善意 ありがとうございます

(令和3年10月～令和4年3月迄)

(かななの里) (順不同・敬称略)

- ソニーシャルハウス
- 荻野節子 荻野元彦
- 宮崎勝彦 桜井あつ子
- 湯井廣志 塚越洋子
- 野呂いくよ 服部友二
- 須貝伸一 新井和子
- 鈴木春美 下山英夫
- (各事業所へ)
- ・藤岡市よりマスクをいただきました。

かななの里 令和3年10月～令和4年3月

〈事故報告〉計21件

- 内訳 転倒 2
- 器物損壊 1
- 薬の誤薬、落葉等 3
- 利用者による加害 8
- その他 7

〈相談・苦情受付〉計1件
 内訳 利用者の衣類の管理 1



長い間ありがとうございました。特に医務職員の石田より子さん、中村清子さんには、二十年以上に渡って職員、利用者の健康管理をしていただきました。

編集後記

この所書いと思ったら、次の日は一転して寒くなったりと、あまりに温度差が激しい時があります。こんな時に体調を崩しがちですが、以前と違うのは、もしやコロナでは？と考えがちになってしまふことです。ちょっとすっきりしない世の中ですが、いいニュースもあります。当法人の職員が結婚式を挙げる事ができました。また、新しい家族ができた職員もいました。人との距離を空けてと言われた世の中、大変喜ばしい出来事です。日常の中で見落としがちな、いいことを感じながら年後半を過ごしていきたいと思えます。